



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

発行責任者 校長 小太刀 周

「前に進もうとする人に」

校長 小太刀 周

桜の花もほころび始め、春らしい季節となりました。保護者の皆様、無事に各学年の課程を修了し、4月からの進級、誠におめでとうございます。二週間程の春休みに入りますが、お子さまの新学期への準備・心がけ等、御指導宜しく願いいたします。

さて、本年度の卒業生に贈った「はなむけの言葉」の一部を紹介します。

「三意の精神」

三意の一つ目は、「熱意」の「意」です。「熱意こそ、夢を実現するためのエネルギーの源である。」といわれるように、熱意は、物事を成功に導く重要な心の力です。まず、一つのことをやり抜こうとする時には、熱く、強い思いが大切です。そして、いつも順調にうまくいくとは限りません。何度もやり直したり、困難を克服したりしなければ前進できない時もたくさんあります。そんな時に、すぐにあきらめてしまわず、今ある状況をしつかりと見つめ、一步一步前を見て歩み続けることが成功にたどりつく大きな鍵となるのです。～略～

二つ目の意は、「創意」の「意」です。「創意は、たくましく生き抜くための貴重な食料である。」という言葉があるように、私たちの生活の中で、様々な知恵を発揮しながら「工夫のある生活」を送ることは、大切な事です。何かを行おうとするとき、同じことを、考えもなく繰り返すことは、楽な事です。でもそれでは、進歩・前進は、ありません。昨日より今日、今日よりは明日へと、常に前進するために、ああしよう、こうしようと考え続ける所に飛躍が生まれるものと信じています。

三つ目は、「誠意」の「意」です。人は、お互いを理解し、支え合って生活することがとても大切です。どんなに力のある人でも誠実さを欠くと、必ず、どこかで崩れてしまいます。皆さんは、これまでの生活の中で、絆を深め、支え合い、助け合うことで成功した経験をたくさん味わってきたことと思います。ぜひその思いを大切にしてほしいと思います。そして、常に、「真心・誠意」をもって人に接し、「ボランティアの心」をもって生活できるようにしてほしいと思います。

結びに、保護者・地域の皆様、一年間のさまざまな教育活動につきまして、御理解・御協力をいただき、誠にありがとうございました。来年度も地域に誇れる学校づくりに努めて参りますので、引き続きの御支援・御協力をよろしく願いいたします。